

演習Ⅱ

担当者 孫 飛舟

開講時期 通年

単 位 8

●講義の概要

前期では、論文テーマの設定、章建て、節建てを中心に進めていく。後期では、修士論文中間報告会の準備をはじめ、修士論文の文章化を行う。さらに、修士論文の提出後、論文審査のための準備作業を行う。

●講義の到達目標

修士論文の作成を中心に、問題意識の設定から研究方法、論文の構成、文章のチェックに至るまで、効率よく修士論文を仕上げるための指導を行う。修士学位が取得できるレベルの研究成果をまとめる。

●講義計画

- 第1回：年間研究計画の策定
- 第2回：修士論文テーマの策定1：研究対象の絞り込み
- 第3回：修士論文テーマの策定2：問題意識の設定
- 第4回：既存研究レビュー1：既存研究の論点を整理する
- 第5回：既存研究レビュー2：既存研究の問題点は何か
- 第6回：問題意識の再整理
- 第7回：研究方法についての検討1：理論的枠組の設定
- 第8回：研究方法についての検討2：実証研究の進め方
- 第9回：実証データ（二次資料）の収集
- 第10回：現地調査の実施計画1：調査対象の選定
- 第11回：現地調査の実施計画2：質問票の作成
- 第12回：章建てについての検討
- 第13回：節建てについての検討1：第1章～2章の節建てを考える
- 第14回：節建てについての検討2：第3章～最終章の節建てを考える
- 第15回：論文全体の流れの整理
- 第16回：現地調査結果の整理
- 第17回：修士論文中間報告会の準備1：報告資料の点検
- 第18回：修士論文中間報告会の準備2：事前演習
- 第19回：中間報告会の問題点整理
- 第20回：文章化チェック1：第1章前半
- 第21回：文章化チェック2：第1章後半
- 第22回：文章化チェック3：第2章前半
- 第23回：文章化チェック4：第2章後半
- 第24回：文章化チェック5：第3章前半
- 第25回：文章化チェック6：第3章後半
- 第26回：文章化チェック7：第4章
- 第27回：文章化チェック8：最終章&体裁チェック
- 第28回：論文提出前の最終チェック
- 第29回：論文審査の準備1：要点をまとめる
- 第30回：論文審査の準備2：事前演習

●成績評価基準と方法

修士論文作成の各段階における作業の実施状況を勘案し、テーマの策定段階、章建てに基づく文章化の進捗状況を踏まえて、経過点（達成度合）を80%～、60～80%、～60%を用いて、中間評価を行う。第11回、第15回、第28回の授業時に中間評価の結果を伝える。最終的に論文の審査状況に基づいて評価する。審査結果はA、B、Cの場合、合格とする。Dの場合は不合格。

●テキスト又は参考文献

テキスト：使用しない。
参考文献：その都度指示する。

●受講上の留意点

毎回の作業内容に精力的に取り組むこと、夏休みに予定される現地調査に積極的に参加すること。